

国際省エネ協力パートナーシップ(IPEEC) (宣言骨子)

G8+中・印・韓及び欧州共同体は、省エネを推進するとの共通の関心の下に結束し、国際省エネ協力パートナーシップの設立を決定、必要な措置をとることとする。

目的

- 参加国の省エネ向上のための自主的な取組を促進すること。

対象となる活動等

- 以下の活動を実施することを想定。
 - ・エネルギー効率指標の開発、ベストプラクティスの収集、データ収集の強化
 - ・省エネ向上のためのセクター別・セクター横断的な手法についての情報交換
 - ・主要エネルギー消費セクターにおける省エネ官民パートナーシップの展開
 - ・主要な省エネ技術の共同研究開発
 - ・省エネに資する製品やサービスの普及の促進
 - ・その他参加国により決定される取組み
- 本パートナーシップは、議論や情報提供のためのフォーラムを提供するもの。この宣言は国際条約ではなく、法的拘束力を有するものでもない。

パートナーシップの運営

- 参加国は、本年中に第1回会合を開催し、本パートナーシップの組織的規範を決定する。
- 本取組の重要性を踏まえ、会合はハイレベルで行うこととし、原則、少

なくとも年1回開催することとする。

- 本パートナーシップは、IEA実施協定の形式で設立されると想定。
- 少なくとも年1回、活動及び計画に関する報告書を公開する。